

# ほゆう

## 会報 5月号

平成 27 年 (2015) 5 月 通算 253 号  
発行 / 北総歩こう会 ・ 〒277-0841  
柏市あけぼの 2-9-20 B902  
TEL&FAX 04-7145-1620



## 行事の案内板

お願い◆北総歩こう会の行事に参加される方は お弁当を出発前に必ずご用意ください

◆荒天、災害、積雪、交通機関の事故等、行事の中止が予想される時には別途ご案内の通り、必ず確認をしてから参加をしてください。(平成27年1月号3ページ:インフォメーションをご覧ください)

### ★6月平日ウォーク 醤油の故郷と森林浴 11km (コースリーダー 島 明良)

《千葉県 54ウォーク 野田市》

日時 / 6月3日(水)9時00分 団体歩行 参加費 / 北総歩 100円・CWA加盟団体 200円・その他 300円

集合 / 梅郷駅西口公園(東武野田線 梅郷駅 徒歩1分)

解散 / 14時30分頃 川間駅南中央公園(東武野田線 川間駅 徒歩8分)

コース / 梅郷駅西口公園～桜木神社(WC)～もの知りしょうゆ館(WC・見学)～野田醤油発祥地の碑～愛宕神社(WC)～清水公園(昼食・WC)～川間駅南中央公園(解散)～川間駅

○みどころ 今回は、東武野田線の梅郷駅から桜木神社を経由して「もの知りしょうゆ館」(キッコーマン工場)を訪れます。そのあと、流山街道沿いにある「興風会館」、「キッコーマン本社」、「旧野田商誘銀行」、「野田醤油発祥地の碑」、「キノエネ醤油社屋」等を見ながら野田の総鎮守「愛宕神社」で休憩して、清水公園に向かいます。つつじに囲まれた園内広場で昼食をとった後、川間駅南中央公園まで歩きます。

### ★6月例会 県境の町を歩く(千葉・我孫子～茨城・守谷へ) 14km (コースリーダー 竹淵房夫)

《千葉県 54ウォーク 我孫子市・柏市》

日時 / 6月28日(日)9時00分 団体歩行 参加費 / CWA加盟団体無料・その他 300円

集合 / 我孫子ふれあい広場 (JR常磐線 我孫子駅北口 徒歩3分)

解散 / 14時30分頃 守谷駅前広場(TX・関東鉄道常総線守谷駅 徒歩1分)

コース / 我孫子ふれあい広場～あけぼの山農業公園・風車広場(WC)～新大利根橋(県境表示)～戸頭公園(昼食・WC)～幸せの路～松が丘公園(WC)～守谷駅前広場

○みどころ 千葉・我孫子からあけぼの山公園を経て、県境の橋・新大利根橋を渡り、旧守谷流山線を歩いて、戸頭公園から新しい街・守谷の「幸せの路」を歩いて守谷駅まで歩きます。

### ★7月平日ウォーク アサヒビール茨城工場見学 10/11km (コースリーダー 九嶋 仁)

日時 / 7月1日(水)10時00分 団体歩行 参加費 / 北総歩 100円・CWA加盟団体 200円・その他 300円

集合 / けやき台公園(関東鉄道常総線 南守谷駅 徒歩7分)

解散 / アサヒビール茨城工場:1班-15時頃、2班-16時頃(関東鉄道常総線・TX線 守谷駅 徒歩約35分)

コース / 1班:けやき台公園～アクロスモール～ログハウス公園(昼食・WC)～アサヒビール茨城工場

2班:けやき台公園～本宿天満宮～日枝神社～アクロスモール～西光寺～常磐道守谷SA(昼食・WC)～ログハウス公園～アサヒビール茨城工場

○みどころ 参加は先着200名です。2班編成で実施します。守谷市の自然に親しみ、冷風に身を任せ、ホップの香りが漂う素敵な街でビール誕生の工程を学び、地上60mのアイムタワーで試飲を楽しみましょう。

### ★7月例会 「軍都柏」の戦争遺跡を探る 13km (コースリーダー 遠藤啓一)

《千葉県 54ウォーク 柏市》

日時 / 7月12日(日)9時00分 団体歩行 参加費 / CWA加盟団体無料・その他 300円

集合 / 北柏第一公園(JR常磐線 北柏駅 徒歩2分)

解散／14時30分頃 柏の葉キャンパス駅(TX線 柏の葉キャンパス駅 徒歩0分)

コース／北柏第一公園～高野台公園(WC)～柏市立病院～秋水燃料庫跡～旧陸軍射撃演習場～柏ビレジ  
近隣公園(昼食・WC)～田中近隣センター(WC)～こんぶくろ池～掩体壕～柏の葉キャンパス駅

〇みどころ 柏市はかつて「軍都」であった。柏市に今も残されている旧陸軍関係の遺跡の数々を探ります。  
この企画は、昨年に実施されたが残念ながら雨で参加者が少なかった。事後、多くの皆様から再実施の要望が有りアンコール企画としました。夏場なので距離を短くしました。

ウォーキング初心者の方、体力に合わせ短い距離を歩きたい方にお勧めです。



## 北総いきいきウォーク

ウォーキングの基本を学び、歩く楽しさが味わえて仲間ができます。

会費／会員無料(月例会等参加票提出)・会員以外300円(傷害福祉制度加入)

※中学生以下無料、小学生以下保護者同伴をお願いします。

※事前申し込みは不要です。当日、直接集合場所に歩ける服装、靴でおいでください。

★6月20日(土) 谷津干潟 約9km (担当 吉田公康)

集合:天沼弁天池公園(JR総武線 船橋駅北口 徒歩5分) 9時00分

解散:谷津バラ園前 12時00分頃(京成線 谷津駅 徒歩5分)

※バラ園入園料が必要です。一般:370円、65歳以上:180円

★7月18日(土) 下谷縁日・たけくらべ千住の大橋散歩 約8km (担当 石原洋二)

集合:JR上野駅・入谷改札口・パンダ前広場 9時00分

解散:JR北千住駅・西口デッキ広場 12時00分頃

北総歩こう会の情報



## インフォメーション

●H27年4月に入会された方のご紹介 ★先輩の皆さん よろしくお願ひします。

柏市 高橋 基さん 松戸市 田中 アヤ子さん

●美しい日本の歩きたくなるみち500選完歩者(ウォーキングライフ2014年11月 認定)

100コース完歩者 高田愛子さん 板垣由美子さん (※掲載が遅れましたことお詫ひ申し上げます。)

●歩きに関して賞を頂いた方、認定された方、情報をお知らせください (北総歩こう会会員の方限定)

地球一周4万キロ距離認定、IVV回数・距離認定、500選完歩、オールジャパン完歩、マーチングリーグ、千葉県54ウォーク、その他に歩いていて認定、賞を頂いた方は下記まで情報をお知らせください。

ほゆうの本欄にて歩く仲間の皆さんにお知らせして喜びを分かち合いませんか。

連絡先: [メール takebuchi2155@outlook.jp](mailto:takebuchi2155@outlook.jp) FAX 04-7145-5839 竹淵 まで(ほゆう編集担当)

●入会のお誘い

北総歩こう会では随時入会受付をしております。北総歩こう会の行事に参加された時にお気軽に近くの役員に声をかけて下さい。皆さんの入会をお待ちしております。

※入会申込書は行事の際に役員に申し出て下さい。「北総歩こう会」のホームページから入手することも出来ます。

●ウォーキングマナーを守ってウォーキングを楽しみましょう

- ①やあ!お早う、明るい挨拶、さわやかに
- ②信号で、あわてず、あせらず、待つ余裕
- ③ひろがるな、参加者だけの道じゃない
- ④自分のゴミ、自分の責任持ち帰り
- ⑤歩かせて、いただく土地に感謝して





平成 27 年 3 月 25 日 平日ウオーク

## 『桜紀行～飛鳥山から石神井川』を担当して

コースリーダー 軍地恒四郎

気象庁による靖国神社・桜の標本木の開花宣言は2日前の23日。当日の25日は風が多少冷たく感じましたが、文句なしの晴天となりました。残念ながら桜は1分から2分咲き程度。しかし199名が集まってくれましたのでこれ以上の高望みを戒めました。うれしいことを言って慰めてくれる人もおりました。「もし桜が満開だったら人出が多く、とてもこれだけの人数の団体歩行は出来ない」と。この言葉には泣けました。桜紀行と謳い桜の名所を歩くのですから、桜が咲いていなくては洒落にもなりません。梅は花期が長いですが、桜は1週間が勝負。青空をバックにした見事な1千本の桜並木を参加者の皆さんに堪能してもらいたかったのがいつになく桜の開花が気になっておりました。そんなわけで4日前の「北総いきいきウオーク」の靖国神社で桜の標本木を見られたのはラッキーでした。桜の標本木を見たのは初めて。開花間近の蕾に多くの人が訪れていましたので、一両日中の開花を確信できました。



石神井川コースの開花した桜の下を歩く

歩行距離は12km、飛鳥山公園をスタートして練馬駅前前の平成つつじ公園をゴールと決めてしまえば石神井川沿いの遊歩道をひたすら歩くだけです。コース作りは比較的楽でした。じつは雨の場合に備えて昼食会場の城北中央公園内の体育館の予約も考えていましたが、幸い杞憂に終わってくれました。ただ加賀第二公園のトイレ休憩での指示が曖昧で一部の方に混乱を与えたこととお詫びいたします。

出発式のコース説明で「たとえ桜は1, 2分咲きでもみなさんの想像力で満開と思って歩いて下さい」とお願いしました(実際の満開は5日後の30日)。じつは北総歩こう会では3月21日の「北総いきいきウオーク」に始まり4月5日の例会ウオークまで5本の桜ウオークを用意しました。どのコースかで「こぼるゝ花もなかりけり」の満開の桜を觀賞できるに違いありません。石神井川の遊歩道には約30の橋が架かっており、その歩行に気を使う場面も多かったのですが、事故も大したトラブルもなく無事終了できましたこと、参加者そして役員のみなさんに改めて感謝いたします。(コース担当 遠藤啓一・竹渕房夫)



平成 27 年 3 月 29 日 例会

## 『小貝川の桜』を担当して

コース担当 竹渕房夫

今回の企画は2年前の「小貝川に桜を見に」が荒天の為、気象庁から不要不急の外出を控えるようにとの注意報により、中止になったので再挑戦した行事でした。前回の企画を再検討したところ、①例会にしては16kmと距離が長い、②間宮林蔵記念館から次の休憩地まで1時間半ほどかかり、途中にトイレがなく、単調な景色の中を歩くので厳しい。今回は地図上で検討して出発を戸頭駅に、ゴールを取手駅にして、歩行距離も14kmくらいにとアウトなコースを作り、休憩場所のトイレの有無等を確認したところ、取手近くにトイレがある適当な場所が見つからず、取手市役所の水とみどりの課に相談に行ったところ、寺原公民館を教えてくださいました。早速、挨拶とトイレ使用の相談に伺ったところ快諾を頂きコース概要は決まりました。その後の下見でコースを確定し、1週間前に最終下見をしたところ、桜のつぼみはだいぶ膨らみ、東京で開花宣言もされ、木々



小貝川に架かる稲豊橋を渡る参加者の皆さん



に数輪の花も見られ、当日桜がきれいに咲くことを期待しました。最初の下見では岡堰に水は溜まってなく、さくら荘の方に伺ったところ、堰を閉めるのは4月になってからとの事、水のない岡堰ではと案じつつ、岡堰に行ってみると堰が閉まっていて水が溜まり始めていてほっとしました。

そして迎えた当日、天気は午前中晴れ、午後から曇り、夕方から雨との予想の中、112名の皆さんの参加を頂き出発です。最初の休憩場所、さくらの杜公園の桜はちらほらと咲き始めていました。小貝川に架かる稲豊橋に差し掛かると、なんと橋の下には岡堰によって貯められた水が満々としてはいませんか。これで桜が満開ならば「茨城100選」に選ばれている景色を皆さんに見て頂けると進んでいきました。残念ながらさくら荘の桜は咲き始めて満開には1週間かかりそうでした。コブシの花、河津桜の下で昼食をとり、曇ってきた空を気にしながらゴールの取手に向かいました。解散場所の弁天山ポケットパークに取手市で一番先に咲く桜と言われている桜が満開で皆さんに喜んで頂けたと思えば肩の荷が下りました。当日、リーダーが足の不調の為、出発式で皆さんを見送り、ゴールで迎えることになり、役員の皆様にはたいへんお世話になりご協力有難うございました。

(リーダー 早川 進・担当 中村義久)

平成 27 年 4 月 5 日 例会



## 『桜紀行・白井から手賀沼湖畔』を担当して

コースリーダー 筒井寿一

バブル期に開発された代表的な多摩NT、千葉NTのうち白井地区の公園・住宅街を通る。すでに30年以上が過ぎた遊歩道を散策。そしていきなり都心から1時間以内にかろうじて残された江戸時代から太平洋戦争前に変貌した小金牧の一部、印西牧の森林と梨畑の中へ。江戸時代の旗本領の(天保2年の村絵図に残された)村々・集落(野口村などは幕末まで7軒の小さな村)をつなぐ昔道(細筋作業道)でほっとして、舗装、ジャリなし、街灯なし、昔は月と星明り、提灯しかない。今なお暗い昔の道標だよりの不気味な道、そして現在も馬が通る道を過ぎ、印旛沼(手賀沼ではありません)に注ぐ神崎川から旧農村地帯の集落へ。突然「私有地なので立ち入り禁止」の注意書きのある農家へ。D51 蒸気機関車、不動明王堂、母屋、倉庫、事務所、長屋、そして近くに枯れ葉が敷き詰めた氏神様。つまり昔の地主と小作人、そして農繁期の出稼ぎにきた人々の暮らした戦後ドッジ改革以前の雰囲気を感じながら東葛印旛送り大師のとおり東光院、今井の水塚、今井の桜並木、細く狭い遍路道をへて県立手賀の丘公園から湖北台中央公園まで訪ねるコースでしたが……



ところが当日は寒く冷たい雨で午後は激しくなる天気予報のため、予定ではショートを含め250人の準備をしていましたが69名の参加者となりました。道は水溜り、ぬかるみ、そしてトイレ、昼食場所等を考え、予定を変更、歩きやすい道を通り、午前中に切り上げたく、新鎌ヶ谷駅へ行くことにしました。馬を見るためライディング・クラブによって、今井の桜ならぬ白井の桜並木から、桜から桜、そして桜、また桜と福太郎アリーナ、市制公園と約11kmを歩き雨の中を正午すぎにゴールできました。解散式もガード下で行い参加者の皆様方には大変ご迷惑お掛けいたしましたことをお詫びいたします。

しかし、北総歩こう会の平日W「桜紀行・飛鳥山から石神井川」、いきいきW「小林牧場の桜観賞」、例会「桜紀行・白井から手賀沼湖畔へ」と今年は寒い天候に恵まれ？桜三昧で皆様様におおいに楽しんで頂いたと思います。

ところで一言、宝塚歌劇団一清く・正しく・美しく、北総歩こう会一明るく、楽しく、和やかに、また高齢者の不安3K一孤独、健康、お金だそうです。(コース担当 石井信次・丸嶋 仁)

【編集後記】「足を鍛えると健康寿命が延びる」と言われています。しかし、ただ歩くだけでは面白くありませんし永続きしません。親しい仲間と楽しく歩いて、きれいな花、感激する風景、路傍の石仏、神社等に出会うと感激、感銘が得られます。カメラを持って歩いて写真に撮れば楽しい時間の記録が出来ます。季節は桜からチューリップ、藤の花、つじと続き、木々は新緑になり、わくわくする季節になってきました。さあ、次はどこの行事に参加して、〇〇キロコースに挑戦してみようか、楽しいウォーキングは計画から始まりますよ。 <歩楽人>